



# 輝け、朝日！

令和6年度臨時号(前期学校評価) 令和6年10月1日

かしこ  
やさし  
たくま  
しさ

## 前期学校評価の結果

前期学校評価の結果をご報告いたします。  
各項目ともに目標値を超える高い評価をいただきました。たいへんありがとうございました。今後も生徒・保護者・地域のみなさんに信頼される「地域とともにある千代田中学校」を目指し、教職員が一枚岩となって取り組んでいきますので、よろしくお願いいたします。

### 【表の見方】

数字は肯定的な回答（％）

評価対象	項目	評価項目の内容	
	保	保：保護者の肯定的回答（数字は％）	否定的な回答
	生	生：生徒の肯定的回答（数字は％）	否定的な回答
	90％	○％は具体的な数値目標 主な方策や手立て	

I 信頼される学校づくり	項目	1. 授業参観、学校便り、学年通信、Home & School等、様々な手段を通じ、学校経営方針や教育活動を発信し、学校の様子を伝えている。	
	保	93	
	90％	高い評価をいただきました。Home & Schoolの導入により、たよりなどが確実にご家庭に届くようになりました。現在ホームページの不具合が生じており、更新ができていませんが、ホームページでも多くの情報提供に努めていきます。	
	項目	2. 保護者等からの声に誠実に応え、よりよい関係を築き信頼される学校づくりを推進していく。	
	保	92	
	90％	高い評価をいただいておりますが、今後も信頼される学校運営を教職員一丸となって実践していきます。また、学年職員・担任・顧問以外にも、SC、SSW、心の相談員などが学校には在籍しておりますので、困ったこと、心配事がございましたら遠慮なくご相談ください。	

II 確かな学力の育成	項目	3. はばプラIIにしめされるような問題解決的な授業づくりを実践し、「主体的・対話的で深い学び」の実践に向けた授業改善を行っている。	
	保	87	
	生	88	
	80％	基礎基本の定着をもとに生徒主体の授業実践に努めます。授業では、自分の考えを伝えたり、他の人の考えと比較したりする対話的で深い学びの授業を推進します。	
	項目	4. 生徒一人一台端末の活用のためのルール作りやICTリテラシーの向上、各教科等においてICT活用を推進する。	
	保	94	
	生	91	
	90％	高い評価をいただきました。タブレットの活用については、全国学力学習状況調査の結果からも大きく全国平均を上回っています。家庭学習習慣の向上に「eライブラリの活用」を推進します。また、情報モラル講習会の実施やネットリテラシーの向上をご家庭とも連携し、進めていきます。	

III 豊 か な 心 の 育 成	項目	5. あいさつや言葉遣い、身だしなみ等の基本的生活習慣について、生徒自身が主体的に規律を守ることができるように指導している。
	保	94
	生	92
	90%	今年度「あいさつ+ありがとう」が飛び交う教室・学校にしようと生徒に伝えましたが、高い評価を得られたことは何よりです。あいさつはご家庭、さらには地域全体で育てていけたらと思います。また、規範意識が高いのは日頃からご家庭でしっかりとしつけをなさっているからこそです。たいへんありがたいことです。集団生活を行う上でルールやマナーを身につけることは、多様性の時代であっても決して変わらないものです。
	項目	6. 全教職員で道徳授業の指導体制を整え、教材研究・授業実践を深め、考え、議論する道徳の授業展開を工夫している。
	保	92
	生	93
	80%	道徳は、今求められている非認知能力の育成に直結しています。本校での道徳は担任一人に固定せず、学年職員がローテーションで授業を行っています。「考え議論する道徳」の実践を行い、多角的に指導できるように今後も努めます。
	項目	7. いじめのない温かい人間関係づくりとともに勇気と友情の育成に努めている。
	保	91
生	85	
80%	80%の数値目標は超えています。学級活動やハッピースマイルプランの一層の充実を図り、コミュニケーションや信頼関係づくりに努めていきます。「いじめは絶対に許さない」という毅然とした態度の育成やSOSの出し方・受け止め方の学習機会を全教育活動で推進しています。また、生徒の所属感や自己肯定感、自己有用感を育む学校行事や学級活動の充実にも努めています。	

IV 健 康 ・ 体 力	項目	8. 生徒は基本的生活習慣を身につけ、健康の保持増進に努めている。
	保	78
	生	84
	80%	朝食摂取と睡眠に関する項目ですか、他の回答に比べやや低い値となっています。学習・運動に相当なエネルギーが必要な中学生です。生活習慣や健康の保持増進の大切さ周知し、ご家庭と連携して推進していきます。
	項目	9. 顧問の指導のもと、生徒の自主性を生かした部活動を行い、各部が工夫して主体的に活動している。
	保	84
	生	92
	80%	部活指導は、スポーツクラブと異なり、すべての部で専門の教員を配置することはできません。部活動の運営にあたっては、顧問とコミュニケーションを図り、目標に向かって生徒の自主性を生かした活動を推進していきます。勝利だけにこだわるのではなく、部活動を通して苦境を乗り越える忍耐強さや人との支え合いなどを学ぶとともに、生涯スポーツの基礎につなげられるように取り組んでいきます。

V 安 全 教 育 の 推 進	項 目	10. 学校は施設設備の安全管理を徹底し、生徒自身の危機の予測、未然防止の意識を高める指導に努めている。
	保	92
	生	95
	90 %	学校施設については、老朽化が激しく、特に校舎の廊下の雨漏りは不便をきたしておりましたが、夏休みに大規模な改修工事を行うことができました。また、危険回避行動がとれるように、避難訓練（火災・地震、不審者対策）を実施しています。突然の雷雨や自然災害、交通事故防止など、自分の命を守る意識を高める指導を今後も継続していきます。

VI 希 望 の 育 成 や	項 目	11.生徒たちが自分自身を振り返り、将来への夢や希望について考えられるようキャリア教育の実践に努めます。
	保	81
	生	90
	80 %	今年度から3年生に配布していた進路だよりを全校配布に変更しました。キャリア教育は、高校進学にとらわれず、将来を見据え、自己の生き方を真剣に考え、夢を実現できるように全教育活動を通し行われています。ご家庭においては、キャリアパスポートの活用にご理解いただき、コメント等に協力いただければありがたいです。